

消化器・肝臓センター

NEW-す

NO. 49

2019.7

臬径ヘルニアって知ってますか？

臬径ヘルニアとは一般的に脱腸と呼ばれる良性の病気です。成人の臬径ヘルニアは自然に治ることはなく治療には手術が必要です。市立貝塚病院ではヘルニア外来を立ち上げ、ヘルニアの診察、手術を積極的におこなっています。



臬径ヘルニアとは

成人臬径ヘルニアは加齢とともに下腹部から足の付け根の組織が脆弱になり、その部分からお腹の中にある腹膜に覆われ腸管などが飛び出してくることによっておこります。

下腹部から足の付け根あたりに膨らみが出現してきた際は是非一度当院を受診してください

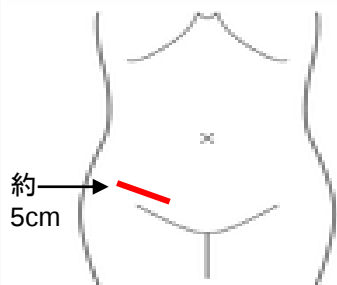
臬径ヘルニア手術について

臬径ヘルニア手術には大きく分けて前方アプローチ（従来法）と腹腔鏡下手術の2種類があります。腹腔鏡手術は開腹手術に比べ創が小さく術後の疼痛が軽減でき、また美容面でも優れています。

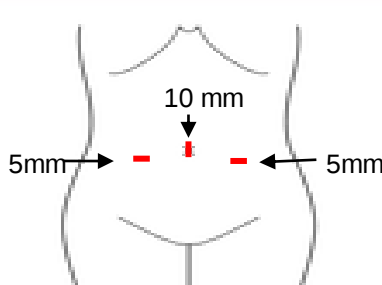
対側にもヘルニアがある場合、同じ傷で両側同時に手術が可能です。

当院では腹腔鏡下臬径ヘルニア手術を取り入れ、積極的に腹腔鏡手術をおこなっております。前立腺手術後や下腹部手術後など、一部の症例で腹腔鏡を行えない場合がありますが、それ以外では腹腔鏡手術を第一選択としています。

従来法ヘルニア修復術 創部



腹腔鏡下臬径ヘルニア修復術 創部



当院では年間約80例の臬径ヘルニア手術を行っています。

臬径ヘルニア手術に対してご興味がありましたらお気軽にお問合せください。

外科 副部長
谷崎 慶子



市立貝塚病院
TEL : 072-422-5865